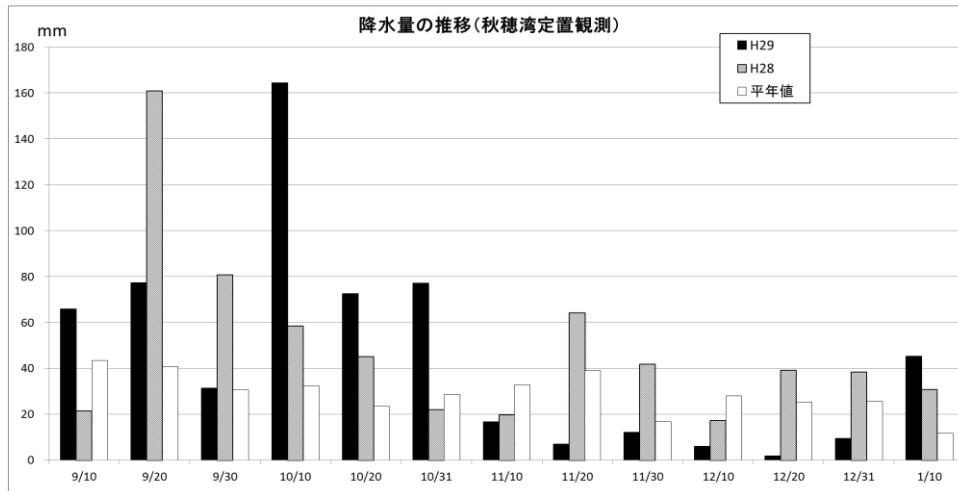
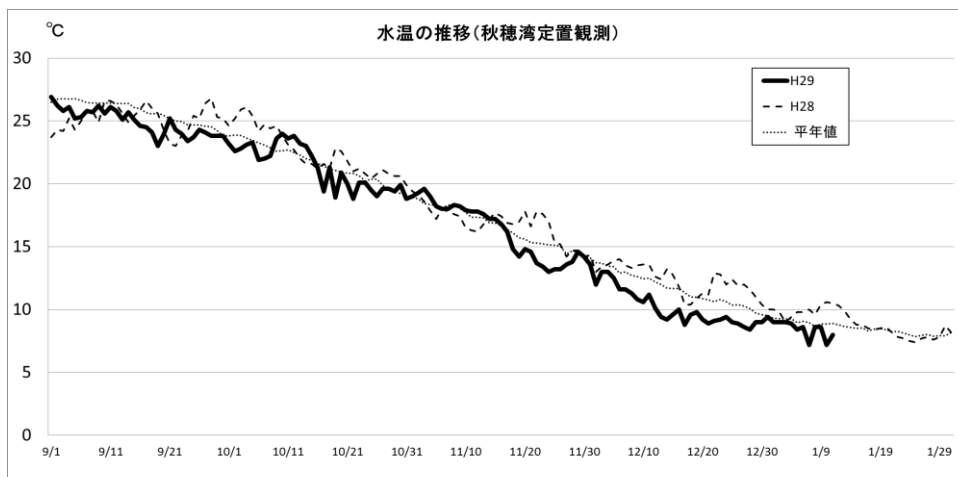


山口県ノリ養殖情報 第7号

平成30年1月11日(木)
山口県水産研究センター内海研究部

1 気象・海況

水温は8℃台で、平年値より低い値で推移しています。12月下旬から荒天が続いており、降水量は平年値よりも低い値で推移しています。向こう一週間は、12日は寒気の影響により大雪となるおそれがあります。期間の中頃は高気圧に覆われて晴れる日があり、期間の終わりは低気圧の影響で雨の降る日があるでしょう。降水量は、平年並か平年より多い見込みです。海上は、期間のはじめと終わりは波が高く、12日はしける所があるでしょう。



2 栄養塩

1月7日と10日に採水し、栄養塩分析を行いました。結果は以下の表のとおりです。DIN、PO₄-P共に全地区で減少しています。(宇部岬地区では干潮時の採水のため比較的高い値ですが、満潮時はさらに低い値となる可能性があります)

単位:ガンマ(μg/l)

地区名	採水箇所数	DIN(無機3態窒素)		PO ₄ -P(リン酸態リン)	
		平均	最大-最小	平均	最大-最小
王喜	2	7.3	7.8 - 6.7	0.3	0.5 - 0.0
山陽小野田	—	—	—	—	—
藤曲浦	2	5.5	6.2 - 4.8	3.2	3.3 - 3.0
新宇部	1	24.3	—	5.2	—
宇部岬(217号)	3	41.7	52.0 - 29.1	4.1	5.5 - 3.1
宇部岬(218号)	2	43.4	45.5 - 41.2	4.4	4.6 - 4.1

※ ※ 山陽小野田地区については、今回は測定を行っていません。

※ ガンマ(μg/l)から(μg-atom/l)への変換:DIN数値÷14、PO₄-P数値÷30で計算してください。

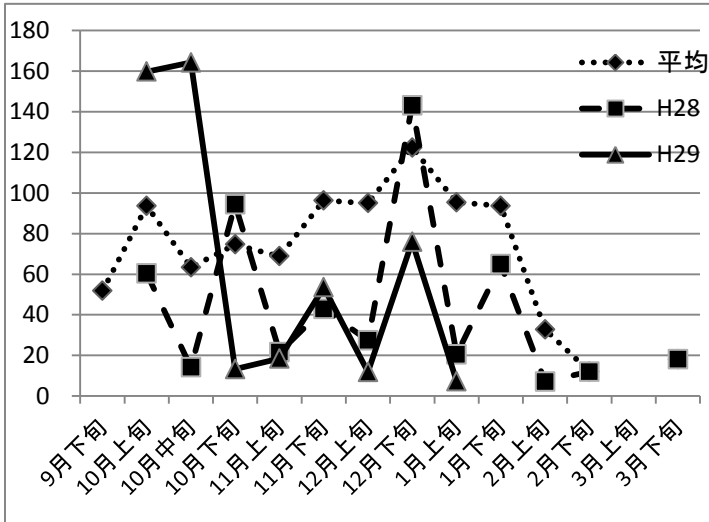
3 養殖

各地区で3~4回目の摘採が行われています。水温降下に伴いバリカン症の被害は収束しましたが、12月下旬頃から色調低下が見られています。王喜地区では1月の荒天以降、色調は回復傾向に向かっています。現在のところ、病害による被害は確認されていませんが、地区によっては珪藻類の付着によるどたぐされ症が発生しています。荒天が続くため出漁できない日が続いていますが、酸処理等の網管理を徹底し、早期摘採を心掛けましょう。

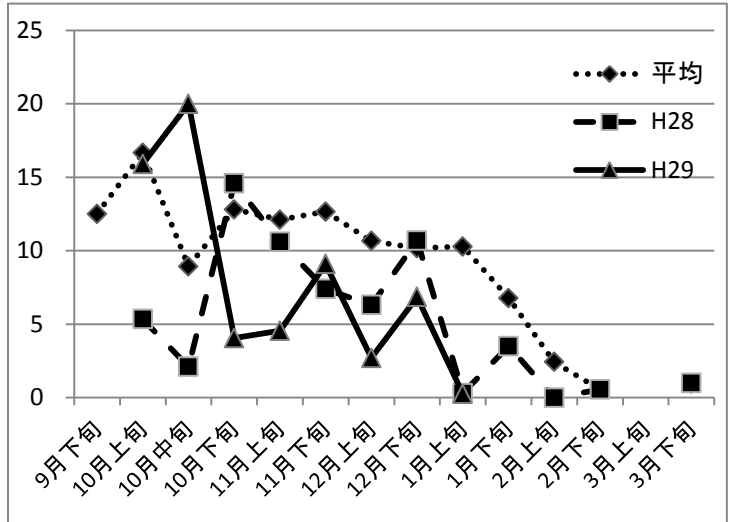
4 その他

次のノリ漁場栄養塩調査の採水は1月24日(水)、「ノリ情報(第8号)」は1月25日(木)に発行します。

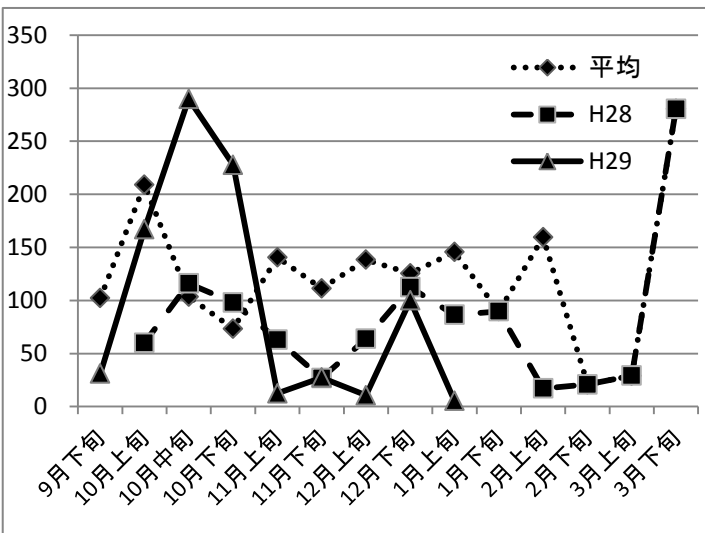
王喜漁場 DIN($\mu\text{g/L}$)



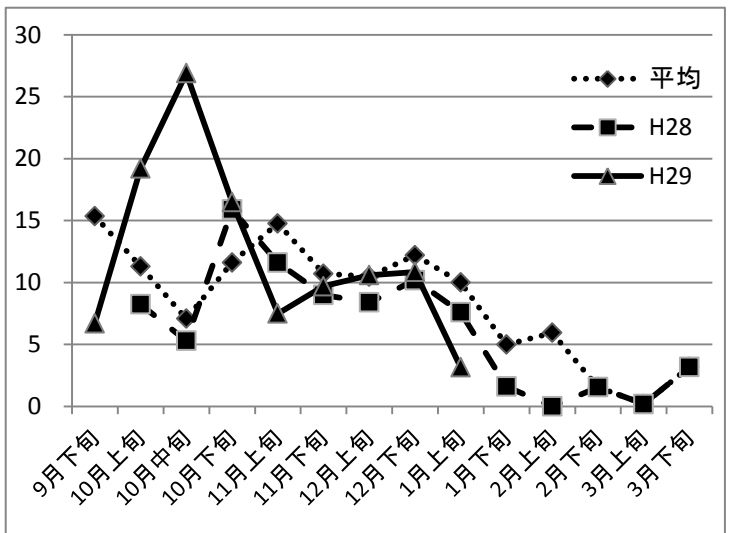
PO4-P($\mu\text{g/L}$)



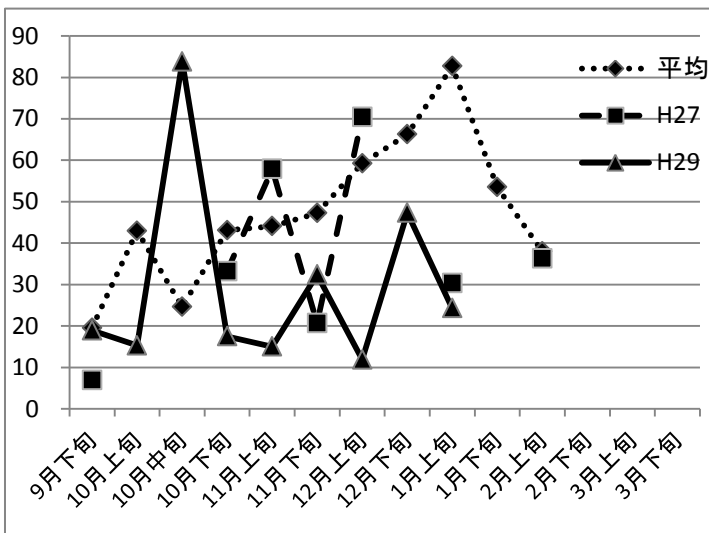
藤曲浦漁場 DIN($\mu\text{g/L}$)



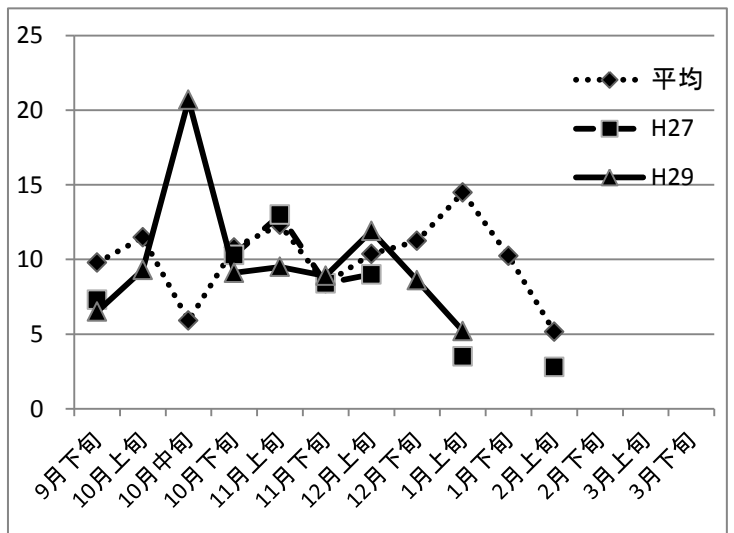
PO4-P($\mu\text{g/L}$)



新宇部漁場 DIN($\mu\text{g/L}$)

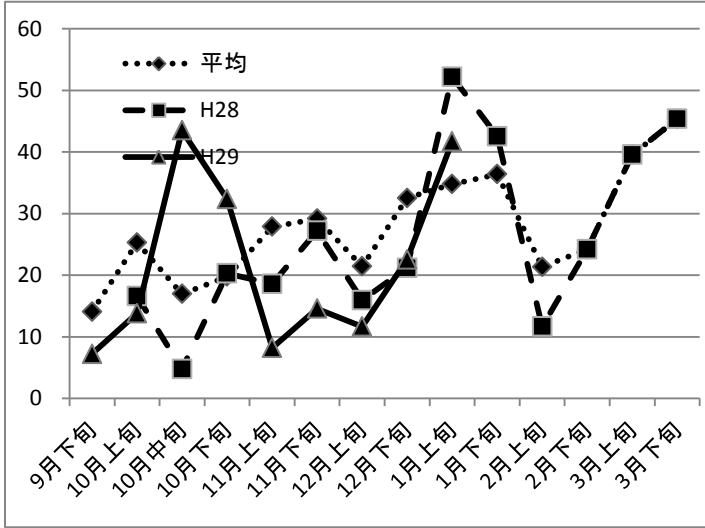


PO4-P($\mu\text{g/L}$)

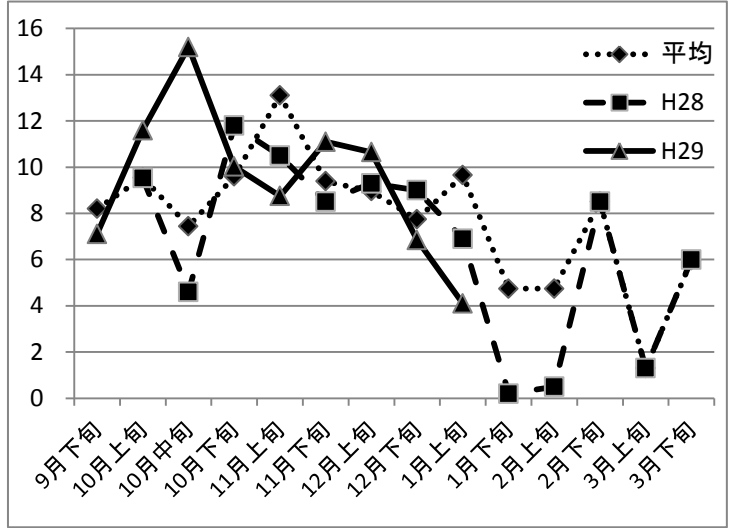


※ H28年度は調査未実施

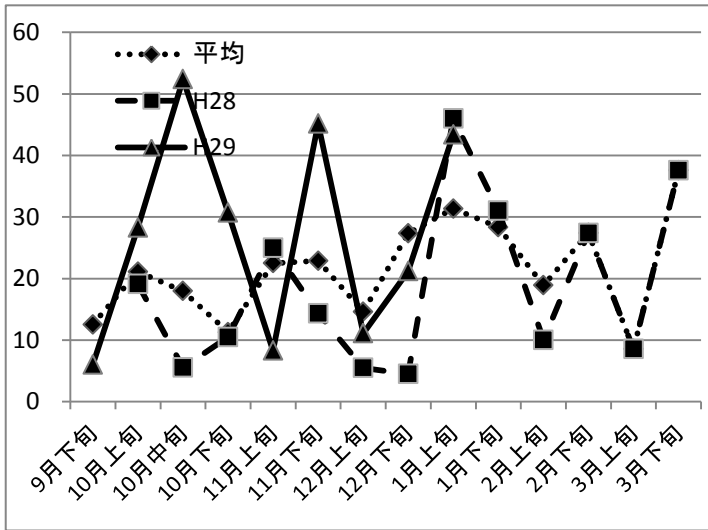
宇部岬漁場【217号】DIN($\mu\text{g/L}$)



PO4-P($\mu\text{g/L}$)



宇部岬漁場【218号】DIN($\mu\text{g/L}$)



PO4-P($\mu\text{g/L}$)

